



# 京都市会議員

えむら

# 江村りさ

プロフィール

活動報告レポートVOL.36

- ・昭和60年10月京都生まれ。
- ・嵯峨野保育園、嵐山小学校、嵯峨中学校、北嵯峨高校、同志社大学政策学部卒。
- ・東京での民間企業勤務を経て、2011年京都市会議員選挙にて初当選。
- ・2019年4月の選挙を経て3期目スタート！



議会・予算要望で  
提言！！

## 事業の予算が組めない危機的な状況 500億円の財源不足への処方箋！

### 一時的財源不足への対応

- 1 議員報酬のカット  
京都市職員の  
ボーナス20%カット  
(70億円の捻出)
- 2 全体事業費の1割カット  
不急の大型公共工事を見直し、  
民間資金の活用や事業規模の  
縮小
- 3 市有財産の売却及びセール&  
リースバック
- 4 イベントの低コスト化や  
実施意義の再検討

### 慢性的な財源不足の解消

- 1 京都市職員の働き方改革及び  
デジタル化による残業削減
- 2 ふるさと納税・企業版ふるさと  
納税の積極的活用  
※本来、受益者負担の原則から逸脱して  
おり課題はあるものの、本市の損失  
が大きいことから、制度があるうちは  
魅力的な返礼品で積極対応をすべきと  
提言しております。
- 3 市有地の民間委託による収益増
- 4 クリエイティブ産業の京都誘致

## 1 いのちを守る！ 危険なバス停を徹底調査！



横浜市でバス停の死角により死亡事故が発生したことを契機に、江村りさ及び事務所スタッフが総力を挙げ右京区内全101カ所のバス停を徹底調査致しました。

すると、右京区内の市バスのバス停101カ所のうちの約2割にあたる18カ所のバス停で停車時にバスが横断歩道の死角をつくるなど一定の危険性があることが分かりました。なかでも太秦東口(西行)のバス停では歩道・車道が共に狭く、片道一車線道路ゆえにバス停車時には追い越し車両が後を絶たず、横断歩道を渡るうとする歩行者と接触しそうな事態が度々発生していることがわかりました。私たちが調査に出向いた際も、追い越しのバイク



バスが死角となり追い越し車両から歩行者の姿は見えない

と停車中のバスの死角から出てきた歩行者が接触しそうな瞬間を目の当たりにしております。そのことを受け、京都市からは「バス停での事故は発生していない」との報告を受けていたものの改めて詳細を聞いていくと、そもそも「停車時のバスを起因とした事故」の実数は警察に細かく聞き取りができていなかったことが発覚しました。まずは正しく安全性の情報収集が必要です。各バス停の抱える課題を整理し、個別の対策をとっていくよう警察との連携も含め強く求めました。

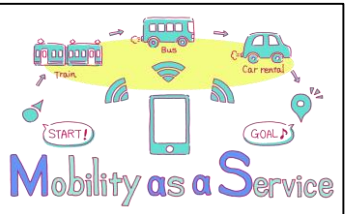


10月9日決算特別委員会にて危険なバス停について徹底追及

京都市では国に情報提供を行っているものの、これまでの対策は社内アナウンスやバス運転手への停車位置の呼び掛けなどに留まっておりました。バス停車時に追い越し車両による歩行者との接触が今回の注意ポイントですが、事故の発生状況が分かるデータを適切につかむことが必要です。横断歩道やバス停の移設、信号機の設定などのハード対策にも着手できるよう引き続き対応を追ってまいります。

## 2 市バス赤字路線75%！ MaaS導入で交通改革を！

もともと60%が赤字だった京都の市バス事業。運転士不足や人口減少により厳しい経営を余儀なくされる中、新型コロナの打撃により、2020年の赤字路線は75%にまで膨れ上がりました。今年度の赤字は80億円にのぼる見込みで、京都市は「路線の見直し」にも言及しています。新型コロナがなくとも公共交通の経営は厳しく、今後赤字対策としてサービス縮小による経営の帳尻あわせを取り続けられ、最寄りの鉄道駅までのバスの本数が減るなど市民生活に大きな



影響を及ぼします。そこで、交通政策の起死回生として、バスや鉄道やシェアサイクル、ライドシェアといった交通手段を一括の料金体系で提供するMaaS(マース)の導入を提案致しました。MaaSは定額でより多くの交通手段を使うことのできる画期的なプランです。すでに北欧などで導入され大きな成果があがっています。京都市も一部の民間交通事業者との協議が始まりました。今後とも提言を続けてまいります。

## 3 身近なお困りごとにも きめ細やかに対応

市民の皆様より日々ご相談をいただき、懸命に対応を続けております。生活の身近なお困り事にも行政との懸け橋となり奮闘しております。

○なかなか解決しなかった落書き問題を解決！



西部土木事務所にお力をいただきました！

○太秦学区の“見えない標識”を解決！



右京警察署にお力をいただきました！

## 市政の“気になること”お聞かせください！

江村りさは皆様からのお声をもとに活動しております。地域のご相談や市政のご要望をお聞かせください。江村りさの市政活動を知りたいという方もお待ちしております！



京都市会議員 江村りさ事務所  
〒616-8101 京都市右京区太秦和泉式部町13-2大村ビルB  
TEL 075-354-6225 FAX 075-384-0202  
E-mail emurar@nifty.com  
HP <http://www.emuraris.jp/>  
□後援会互版36号拡大版 □発行日 令和2年12月3日  
□編集・発行 江村りさ事務所 右、太秦和泉式部町13-2大村ビルB